



トヨタ博物館・展示車両の動画映像撮影風景

当館展示車両は、「動態保存（走行可能な状態で保存する）」が大きな特徴である。車両整備スタッフによって、各車両は定期的に点検されており、整備後の走行テストを経て展示場に戻している。当館では一昨年夏から各車両の走行テスト時に動画映像を撮影している。これは、ご来館されたお客様が、お気に入りの車両の内装や各種操作方法、走行シーンをいつでも視聴いただけるようにするためである。現在、約60台の撮影が完了しており、当館本館の情報コーナーに設置した3台のパソコンで視聴することが可能である。

この車両は、ドラージュ タイプD8-120（1939年・フランス）で、流麗な車体は当時のフランスを代表する車体架装業者、フィゴニ・ファラッシによるものである。

目 次

- 愛知県博物館協会平成19年度総会のご報告 2
- 平成19年度東海地区博物館連絡協議会・日本博物館協会東海支部総会のご報告と、平成19年度愛知県博物館等職員研修会のご案内 5
- 新規加盟館のご紹介 6

愛知県博物館協会

平成19年度総会のご報告

愛知県博物館協会の平成19年度総会が6月22日(金)、瀬戸市の愛知県陶磁資料館で参加57館88名の出席のもと盛大に開催された。当日の総会概要は以下のとおりである。

1. 開 会

2. 会長あいさつ

愛知県陶磁資料館 館長 大野 憲博氏

3. 協会表彰

井上 光夫 氏(功労賞)

前名古屋市博物館副館長

奥出 賢治 氏(功労賞)

前名古屋市博物館学芸員

佐藤 豊三 氏(功労賞)

財団法人徳川黎明会徳川美術館専門参与

水野 礼子 氏(功労賞)

財団法人日本モンキーセンター学芸員



(表彰状贈呈)

4. 新加盟館6館紹介・あいさつ

・愛知学院大学歯学部歯科資料展示室

・医王寺民俗史料館

・新城市長篠城址史跡保存館

・瀬戸蔵ミュージアム

・碧南市藤井達吉現代美術館(準備室)

・ROBO THINK

5. 議 事

議長 大野 憲博氏(会長)

①平成18年度事業報告及び決算報告について

1 研修会の実施

(1) 愛知県博物館等職員研修会(46名参加)

期日:平成18年10月19日・20日

会場:19日 七宝町七宝焼アートヴィレッジ

:20日 蟹江町、愛西市など

テーマ:「地域に根ざした博物館活動のために」

(2) 部門別研修会

ア 自然科学部門(13名参加)

期日:平成19年2月14日

会場:蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海

科学館、蒲郡市竹島水族館

テーマ:「食卓で学ぶ自然史」

イ 歴史民俗部門(30名参加)

期日:平成19年2月22日

会場:みのかも文化の森 美濃加茂市民

ミュージアム

テーマ:「子どもたちに対する博物館活動」

ウ 美術部門(37名参加)

期日:平成19年3月1日(木)

会場:愛知芸術文化センター・愛知県美術館

テーマ:「美術館・博物館の照明について」

2 東海地区博物館連絡協議会平成18年度

総会への参加

期日:平成18年7月14日

会場:セラミックパークMINO

参加者:10名(愛知県博物館協会参加者)

3 第31回東海三県博物館協会交流研

修会の開催

期日:平成18年11月14日・15日

会場:14日 高山市立図書館「煥章館」

15日 飛騨地域の博物館・美術館など

テーマ:「地域文化と公共施設」

参加者:12名(愛知県博物館協会参加者)

4 印刷物の作成・配布

- ・協会報「愛知の博物館」 2回発行
- ・「おでかけガイド」 2回発行

5 会議等

- (1) 総会 1回開催
- (2) 理事会 1回開催
- (3) 実行委員会 9回開催

6 その他事業

愛知県美術館および南山大学人類学博物館のシンポジウムの後援

7 平成18年度退会館 6館

6 平成18年度決算報告

総会資料に基づき愛博協事務局より説明、異議なく承認された。

②平成19年度事業計画案および予算案について

1 事業

(1) 愛知県博物館等職員研修会

(担当 知多市歴史民俗博物館)

期日:平成19年10月4日・5日

会場:知多市研修センター南浜荘

テーマ:「リピーターを呼べる常設展示の工夫」

(3) 部門別研修会

自然科学部門 平成20年2月～3月予定

(担当 新城市鳳来寺山自然科学博物館他)

歴史民俗部門 平成20年2月～3月予定

(担当 名古屋市博物館)

美術部門 平成20年2月～3月予定

(担当 愛知県美術館)

(4) 東海地区博物館連絡協議会平成19年度

総会への参加 (当番 静岡県博物館協会)

期日:平成19年7月25日(水)

会場:静岡県立美術館

(5) 第32回東海三県博物館協会交流研修会

(当番 三重県博物館協会)

期日:平成19年10月下旬

会場:伊賀市

(6) 表彰 愛知県博物館協会表彰規程に基づき、表彰を行う。

(7) 印刷物の編集・発行

・協会報「愛知の博物館」 2回発行
(担当 トヨタ博物館・でんきの科学館)

・「おでかけガイド」 2回発行

(担当 豊田市郷土資料館・岡崎市美術博物館)

(8) 「愛博協ホームページ」 愛博協事務局

2 会議

(1) 総会 (平成19年6月22日)

(2) 理事会 (平成19年6月22日)

(3) 実行委員会 (随時開催)

3 平成19年度予算案

事業計画案に基づく予算案を愛博協事務局より提示、異議なく承認された。

※総会終了後の記念講演会は、お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授 鷹野光行先生による「これからの博物館、学芸員の在り方について」というテーマでご講演をいただいた。



(鷹野教授 講演)

懇親会は愛知県陶磁資料館内のレストラン「とうじ」にて開催された。

役員、実行委員の一部の方々が下記のとおり交替いたしました
引き続き会員各位のご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

平成19年度 愛知県博物館協会役員

役職名	館 (園) 名	代表者名	備考
理事	愛知県陶磁資料館	館長 大野憲博	会長
〃	トヨタ博物館	館長 川本常敬	副会長
〃	愛知県美術館	館長 牧野研一郎	H19.4.1~
〃	熱田神宮宝物館	館長 宮田理博	
〃	稲沢市荻須記念美術館	館長 服部祐二	H19.4.1~
〃	知多市歴史民俗博物館	館長 千賀康雄	
〃	岡崎市美術博物館	館長 芳賀徹	
〃	七宝町七宝焼アートヴィレッジ	館長 横田秀次	H19.4.1~
〃	昭和美術館	館長 柳澤幸輝	
〃	豊田市郷土資料館	館長 森下哲行	
〃	でんきの科学館	館長 小島剛	
〃	豊橋市自然史博物館	館長 柴田博	
〃	名古屋科学館	館長 石丸典生	H19.4.1~
〃	博物館明治村	館長 飯田喜四郎	
〃	新城市鳳来寺山自然科学博物館	館長 加藤貞亨	
監事	徳川美術館	館長 徳川義崇	
〃	名古屋博物館	館長事務取扱 岡田大	名古屋市教育委員会教育長

平成19年度 愛知県博物館実行委員

館 (園) 名	委員氏名	備考
愛知県陶磁資料館	佐藤一信	(会長館)
トヨタ博物館	長谷川 壮	(副会長館)
愛知県美術館	拝戸雅彦	(理事館) H19.4.1~
熱田神宮宝物館	奥山哲也	(〃) H19.4.1~
稲沢市荻須記念美術館	日野幸治	(〃)
知多市歴史民俗博物館	石川秀男	(〃)
岡崎市美術博物館	千葉真智子	(〃) H19.4.1~
七宝町七宝焼アートヴィレッジ	小林弘昌	(〃)
昭和美術館	江川真寿美	(〃) H19.4.1~
豊田市郷土資料館	杉浦裕幸	(〃)
でんきの科学館	中川優子	(〃) H19.6.22~
豊橋市自然史博物館	加藤千茶子	(〃) H19.4.1~
名古屋科学館	鎌田隆行	(〃)
博物館明治村	中野裕子	(〃)
新城市鳳来寺山自然科学博物館	加藤貞亨	(〃) H19.4.1~
徳川美術館	志賀太郎	(理事館)
名古屋博物館	塚本松市	(〃)

平成19年度 愛知県博物館事務局

事務局 長	仲野泰裕	愛知県陶磁資料館 学芸部長
事務 局	本多俊樹	〃 庶務課 課長補佐
〃	大長智広	〃 学芸課 学芸員
〃	中西悦子	〃 庶務課 嘱託

平成19年度 東海地区博物館連絡協議会・日本博物館協会東海支部総会のご報告

7月25日(水)静岡県立美術館において、平成19年度東海地区博物館連絡協議会・日本博物館協会東海支部総会が開催された。

参加者内訳：愛知県 13館 16人 岐阜県 5館 7人 静岡県 18館 26人
 神奈川県 3館 4人 山梨県 6館 9人

協会表彰：なし

- 議 題
- 1 東海地区博物館連絡協議会会則の改正について
 - 2 平成19年度理事及び監事の選任について
 - 3 平成18年度事業報告及び決算報告について
 - 4 平成19年度事業計画及び予算案について
 - 5 平成20年度開催県について
 - 6 その他
- 日本博物館協会の主要事業について（日本博物館協会）
以上の議題について審議された。

富士山本宮浅間大社宮司・静岡県文化財保存協会会長・NPO法人富士山を世界遺産にする国民会議顧問 渡邊 新氏の講演「富士山の信仰と文化」が行われた。

なお、来年度は愛知県において開催される予定である。



平成19年度 愛知県博物館等職員研修会のご案内

平成19年10月4日(木)～5日(金)の両日、愛知県教育委員会・愛知県博物館協会の主催で、上記研修会を開催いたします。たくさんの方々のご参加をお待ち申し上げます。

< 概 要 >

1. テーマ：「リピーターを呼べる常設展示の工夫」
2. 期日：平成19年10月4日(木)～5日(金)
3. 会場：知多市研修センター南浜荘
〒478-0045 知多市南浜町22番地
TEL:0562-55-4422

新規加盟館のご紹介

平成19年度、当会へ新規加盟されました6館の概要をご紹介します。

■愛知学院大学歯学部歯科資料展示室

【概要】

1995(平成7)年に歯学部創立35周年の記念事業の一つとして、①歯科の教育補助、②歯科のオリエンテーション、③歯科史の資料、器械、収集保存、④歯科の普及活動、⑤研究活動を目的として開設。特に、木床義歯(江戸時代の義歯)、人の顎の動きをし、義歯の作製に必要な器械(咬合器)のコレクション数は200と、日本一多い(世界的にみても数少ない施設)。また、鳥獣保護法による「特定鳥獣保護管理制度」による愛知県産の日本カモシカの頭骨標本は850個体と世界一の保有数を誇る。

【開館時間】毎週火・金曜日 10:00~16:00
上記以外の見学の際は、歯学部事務(電話:(052)751-2561 内1305)へご連絡ください。

【入館料】無料

【所在地】〒464-8650

名古屋市千種区楠元町1-100愛知学院大学歯学部楠元校舎(図書館情報センター1F)

電話:(052)751-2561 内線1609

【交通手段】地下鉄東山線本山駅1番出口北徒歩7分



■医王寺民俗史料館

【概要】

医王寺敷地内の1棟および庫裏の二階一室に、奥三河で使われていた農具や家庭用品、教科書などの民俗資料を展示、また日本最長の断層・中央構造線の通る東三河の鉱物・岩石も展示している。

【開館時間】9:00~16:00

【入館料】原則無料

【休館日】原則無休

【所在地】〒441-1634

新城市長篠字弥陀の前2・5・6番併地

電話:0536-32-0136

【交通手段】自動車でお越し下さい



①大型の民俗資料展示室 ②小型の民俗資料・自然関係展示室(二階)

■新城市長篠城址史跡保存館

【概要】

当館は、三輪川(宇連川)と寒狭川(豊川)という二つの大きな川の交わるところ(渡合)の断崖絶壁地にある長篠城址に、昭和39年、1階を正倉院風、2階は城郭風で周辺の史跡を見渡すことの出来る回廊を伴って建設された。保存館は、「長篠の戦い」に関する貴重な宝物を展示しており、主なものとして、「奥平家血染めの陣太鼓」、「鳥居強右衛門磔刑の図」、「長篠合戦屏風」などがある。

【開館時間】9:00~17:00(入館は16:30まで)

【入館料】大人210円、小・中学生100円

※設楽原歴史資料館との共通券あり

大人400円、小・中学生150円

※20名以上は団体割引あり

【休館日】毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日から1月3日まで休館)

【所在地】〒441-1634

新城市長篠字市場22-1

電話:0536-32-0162

【交通手段】

- ・JR飯田線長篠城駅下車徒歩8分
- ・東名高速道路「豊川IC」より19キロ



■瀬戸蔵ミュージアム

【概要】

複合施設瀬戸蔵の2階・3階に位置する瀬戸焼の総合ミュージアム。2階は、やきもの生産にとって激動の時代であった20世紀をテーマに、旧尾張瀬戸駅や陶房(モロ)、石炭窯と煙突など瀬戸のやきものづくりを象徴する建物を復元。3階は千年以上にわたる瀬戸焼の歩みを実物資料で紹介する約30mのパノラマ展示を中心に陶片からみた瀬戸窯業などの展示がある。

【開館時間】9:00~18:00(入館は17:30まで)

【入館料】

・大人500円

・高大学生、シルバー(65歳以上)300円

・中学生以下・心身障害者・妊婦の方は無料

※20名以上は団体割引あり

【休館日】年末年始(12月28日~1月4日)、月1回程度の設備点検のための臨時休館あり

【所在地】〒489-0813

瀬戸市蔵所町1番地の1

電話:0561-97-1190

URL <http://www.city.seto.aichi.jp>

【交通手段】

- ・名鉄瀬戸線尾張瀬戸駅下車徒歩5分
- ・東海環状自動車道「せと赤津IC」から約10分
- ・東名高速道路「名古屋IC」から約30分



■碧南市藤井達吉現代美術館

【概要】

当館は平成20年4月5日の市制60周年記念日オープンを目指して準備中である。旧商工会議所を改修・増築しての建物は本年11月末に竣工する。黒い屋根や外壁が寺町としても知られる大浜地区に溶け込む、落ち着いた佇まいを醸し出す設計となっている。開館後は碧南市出身の芸術家である藤井達吉の顕彰や教育普及、地域文化への貢献を中心に、現代までを視野に含む優れた作品を広く紹介する。

【開館時間】、【休館日】、【入館料】未定

【所在地】〒447-0847

碧南市音羽町1-1

電話:0566-48-3731

(碧南市教育委員会教育部文化振興課)

【交通手段】

- ・名鉄三河線碧南駅より徒歩6分
- ・名古屋方面から知多半島道路阿久比ICより約12Km



(完成予想CG図)

■ROBOTHINK

【概要】

ロボットを人間の想像と創造の歴史と考へ、ロボットをテーマにした日本で初めてのロボット博物館である。神話の時代から現代までのロボットの歴史を、iPodの音声ガイドツアーとともに学べる「ロボットクロニクル(歴史絵巻)」をはじめ、ロボットの全てを学ぶことができる。体験コーナーでは、最先端のロボットに触れることが可能。毎週日曜日には、ロボットに関するワークショップも開催。

【開館】

平日11:00~19:00、土日祝日は10:00~20:00

【入館料】

- ・大人1300円
- ・シルバー(65歳以上)、中高大生1000円
- ・小学生700円(未就学児無料)
- ・身体障害者割引500円
- ・15名様以上の団体100円引き

【休館日】毎月第3水曜日

【所在地】〒460-0003

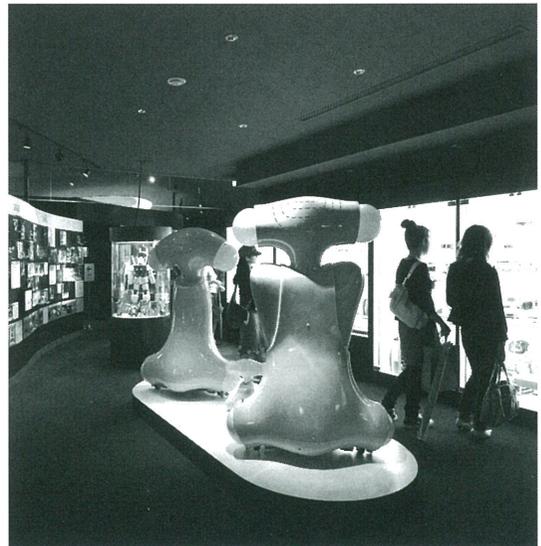
名古屋市中区錦3-25-20

電話:0120-156-610

URL:<http://www.robot-museum.net/>

【交通手段】

地下鉄東山線/名城線「栄」駅9番出口すぐ



「愛知の博物館」No.86

発行日 平成19年8月31日

編集・発行 愛知県博物館協会

〒489-0965

愛知県瀬戸市南山口町234番地

愛知県陶磁資料館内

TEL<0561>84-7474

FAX<0561>84-4932